

第4期総務担当理事 岩崎 晋也(法政大学)

一般社団法人日本社会福祉学会 2015年度定時社員総会は、第63回春季大会当日の2015年5月31日(日)の10時から、法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎(S205 教室)にて、総務担当理事岩崎晋也の司会により開催された。

議案はすべて承認され、11時15分に解散した。

I. 会長挨拶

一般社団法人日本社会福祉学会岩田正美会長より開会挨拶があった。

II. 定足数の確認

総務担当理事から、定足数91名に対して、現在の代議員出席者が128名(委任代議員91名を含む)となったことから、定款第32条に基づき、2015年度定時社員総会を開催し、議事を進行するとの開会宣言があった。

なお、総会終了時点での出席代議員は134名(委任代議員92名を含む)であった。

III. 議事録署名人の選出について

定款第37条第2項に基づき、議事録署名人として小林良二監事、市川一宏監事を選出した。

IV. 議事

第1号議案 (社)日本社会福祉学会 2014年度事業報告及び決算・監査報告について

議長からの趣旨説明に続いて、まず岩崎晋也総務担当理事から事業報告について報告した。学術研究集会の開催、学会機関誌の刊行、研究奨励・研究業績の表彰、関連学術団体との連携、国際的な研究活動の推進についてそれぞれ報告をし、また、学会の組織運営に関しては、会員の動向、総会・理事会および運営委員会の開催、監査、各種委員会の活動、各地域ブロックの活動状況について、順次報告を行った。引き続き、秋元美世財務担当理事から、学会本部および各地域ブロックの財務状況を含めた決算報告がなされた。事務局業務を全面委託して1年目であるが、早稲田大学で開催された第62回秋季大会での黒字をはじめ、総額1000万円以上の黒字を計上したとの報告があった。今後はより実績に応じた予算計上に努めるとともに、より年会費の納入率を向上するための対策を講じる旨が報告された。

その後、小林良二監事から学会業務及び経理に関わる監査報告があった。

以上、採決の結果、満場一致で承認された。

第2号議案 2015年度事業計画及び当初予算について

議長からの趣旨説明に続いて、岩崎晋也総務担当理事より2015年度事業計画の説明を行い、その内容に基づいて秋元美世財務担当理事より当初予算の説明がなされた。2014年度の事業を踏まえ、2015年度もそれに倣った事業計画および予算となっているが、実績に応じたものへと多少の修正を行ったとの

説明があった。

以上、採決の結果、満場一致で承認された。

第4号議案 その他

議長より、第3号議案の前に第4号議案を先に審議するとの説明があった。

議長からの趣旨説明に続いて、秋元美世財務担当理事より2013年度決算報告の修正について追加承認依頼の説明があった。

採決の結果、拍手により賛成多数で承認された。

第3号議案 名誉会員の推挙について

岩崎晋也総務担当理事より、2015年3月8日開催の理事会にて、定款第6条ならびに一般社団法人日本社会福祉学会名誉会員規程に基づき、本会の発展にご貢献いただいた秋山智久会員および杉村宏会員を名誉会員として推挙することが承認された、との提案趣旨説明を行った。

採決の結果、満場一致で承認された。

議長である岩田会長より、新たに名誉会員となられた秋山智久会員、杉村宏会員へ花束贈呈を行い、その後新名誉会員それぞれからご挨拶を頂戴した。最後に記念写真を撮影し、会場中が拍手で秋山智久会員、杉村宏会員両名の名誉会員就任を祝福した。



左から秋山智久先生、岩田正美会長、杉村宏先生

V. 報告

なし

以上